

計画の名称	鉄道駅等へのアクセス向上に資する道路整備及び既成市街地の改善（期）											
計画の期間	令和06年度～令和07年度（2年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	広島市											
計画の目標	鉄道駅等周辺で施行される都市基盤整備に伴い、鉄道駅等へのアクセス向上及び既成市街地の改善を図るものである。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	978	A	978	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R4当初	中間目標値 R6末	最終目標値 R8
1	鉄道駅等へ10分で到達可能な人口の拡大 鉄道駅等へ10分で到達できる人口の増加率（%） 増加率 = (10分で到達できる増加人口 / 事業完了時の10分で到達できる増加人口) × 100 【事業完了時の10分で到達できる増加人口 = 事業完了時の10分で到達できる人口(11.1万人) - 現況の10分で到達できる人口(8.9万人)】	54%	54%	90%
2	地震時等において、危険な密集市街地等の防災性を改善し、緊急車両がアクセス可能な宅地面積の割合を38%から100%へ増加させる。 施行地区内において、使用収益を開始しかつ幅員6m以上（一部地区界の4m以上道路を含む）の道路に接道した宅地の面積をもとに、改善面積の割合を算出する。 防災性が改善（向上）した宅地の割合 = (使用収益を開始しかつ幅員6m以上の道路に接道した宅地面積) / (施行後の宅地総面積) × 100	38%	71%	81%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R06	R07	R08	R09	R10				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	街路	一般	広島市	直接	広島市	区画	改築	西広島駅北口地区(区画整理)	(都)己斐中央線 L=172m	広島市						978	1.1	-	
											小計						978			
											合計						978			

事前評価チェックシート

計画の名称： 鉄道駅等へのアクセス向上に資する道路整備及び既成市街地の改善（ 期）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等と整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	鉄道駅等へのアクセス向上に資する道路整備及び既成市街地の改善（Ⅱ期）		
計画の期間	令和6年度～令和7年度（2年間）	交付対象	広島市（広島市）

